# 龍谷哲学論集

第37号

2023

| 論文   |   |
|--|---|
| 語らぬ言葉<br>メルロ=ポンティを読むブランショ<br>小林                                  | 徹 |
| 性向あるいは徳としてのカリタスにかんする若干の考察(下)<br>――トマス・アクィナス『命題集注解』の場合――<br>山 口 雅 | 広 |
| 有限と無限の間<br>  | 東 |

龍 谷 哲 学 会

### 龍 谷 哲 学 会 規

約

本会は龍谷哲学会と称する。

Ξ 本会は右の目的達成のために次の事業を行う。 本会は哲学の研究と教育の発展を図ることを目的とする。

○講演会ならびに研究会を開く。

□会誌『龍谷哲学論集』を発行する。

四、 本会は龍谷大学文学部哲学科哲学専攻の学部学生、大学院 三その他、会員の親睦交流のための行事を行う。

員とする。それ以外の者が入会する場合は、委員会の審査 研究生、兼任講師、および科目担当の専任教員を正会

承認を経て一般会員として処遇する。

Ŧ, 本会の事業を遂行するために委員若干名をおく。 委員は龍谷大学文学部哲学専攻の専任教員および委員会の

推薦した者に委嘱する。

六、会費は年会費を前納しなければならない。年会費は、一般 円とする。 会員(教員含む)二千円、大学院生一千円、学部学生五百

八、 弋 本会は事務所を哲学合同研究室内におく。 正会員、一般会員ともに会誌の配布を受け、 種行事に出席し、発言する権利を有する。 本会主催の各

+ 九

以下の条項は、一般会員、兼任講師などにも適用する。三

本規約の改正は委員会の決議による。

龍 谷 哲 学 会 委 員

後、半年経過するも、未納の場合は除籍とする。

本規約は二〇一七年四月一日をもって施行する。

年連続で会費未納の場合は、督促状を発行し、さらにその

内 綱 史

竹

小

林

徹

村 中 公 龍 江 Ш

田

谷 秀

入

田

本 野 和 忠 歌 子

藤

平

克 進

松

田

雅 広

Ш

 $\Box$ 

#### 一、本誌は、西洋哲学、倫理学、宗教哲学に 一、各年度の九月末日までに完成原稿として 一、枚数は四〇〇字詰原稿用紙五十枚相当を 一、龍谷哲学会委員会の審査により掲載論文 一、投稿資格は、本学大学院博士課程哲学専 一、掲載論文等の著作権は執筆者に帰属する ものとする よる公開は執筆者の許諾を得たうえで行う に委託するものとする。ただし、電子化に 複製権及び公衆送信権の行使を龍谷哲学会 を電子化により公開するものについては、 が、本学及び国立情報学研究所等が論文等 委員会に提出すること。 標準とする。 を決定する。 員、または委員会の推薦した者 攻在籍者、同修了者、本学哲学専攻専任教 関する研究論文を発表する。 龍谷哲学論集」投稿規定 山 小口 林 藤本 一、「龍谷哲学」の編集に関する通信は 本会 一、「龍谷哲学論集」の編集に関する通信 会費は 郵便振替口座 〇一〇二〇-三-下さい。 気付「龍谷哲学」編集委員会宛にお送り 八五七一番 龍谷哲学会 宛にお振込下 下さい。 寄贈図書・寄贈雑誌等は本会宛にお送り 会 執筆者紹介 本学文学部准教授 本学文学部准教授 本学文学部教授 哲学合同研究室 大工町一二五-一 龍谷大学内 京都市下京区七条通大宮東入 電話 京都 〇七五-三四三-三三一一 谷 哲 (〒六00-八二六八 内線 五三〇一 龍谷哲学論集 発行者 編集者 印 二〇二三年一月三一日発行 二〇二三年一月二五日印刷 刷 龍 株式会社 龍谷哲学会委員会 電話 〇七五-三四三-〇〇六 京都市下京区石不動之町六七七-二 代 編集代表 平野和歌子 第三七号 表 田中プリント 哲 山口雅広 会

0000

# THE RYUKOKU TETSUGAKU RONSHU

## THE PHILOSOPHICAL REVIEW OF RYUKOKU UNIVERSITY

| No.37  |  |
|--|--|
| Research Papers  La parole tacite: Merleau-Ponty lu par Blanchot   | ····· Toru KOBAYASHI                   |
| Quelques réflexions sur la charité chrétienne qui<br>ou vertu dans Le commentaire des quatre L<br>de Thomas d'Aquin (II) | ivres des Sentences                    |
| Finiteness and Infinity: some non-trivial problem  | ns on Quantum physics Tadashi FUJIMOTO |

Published by

#### THE RYUKOKU TETSUGAKU-KAI

(The Ryukoku Philosophical Society)
Ryukoku University
Kyoto Japan
https://ryuphilo.xsrv.jp